

ともに生きる

No.15

平成 20 年 3 月 10 日 発行



ご挨拶

後援会長

梶 純子

平成 19 年度学位記授与式が目の前にせまって参りました。後援会会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。平素は後援会活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度後期の主な行事といたしまして 10 月 27 日教育懇談会、10 月 27 日・28 日学園祭、11 月は毎木曜日に公開講座、12 月 1 日野球解説者の村田兆治様をお迎えし大学セミナーを開催いたしました。

20 年 1 月 26 日・27 日は社会福祉士国家試験、精神保健士国家試験が行われ、そして、後は 3 月 14 日の学位記授与式を待つまでとなっております。教育懇談会の日は学園祭初日ということもあり 100 名以上の保護者の方々が参加されたと聞いております。

学園祭には私も参加させていただきましたが子供たちの普段見られないような活き活きとしている顔を見ることができ楽しい思いをさせてもらったとともに、学園祭の準備に力を注いでくださった皆様のおかげで今年のテーマである「この瞬間は人生の宝物」を成功させることができましたことに感謝申しあげます。

そして第 5 回学位記授与式を迎える卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。また、ご家族の皆様におかれましてはこの卒業の日を心待ちにされていたのではないでしょうか。心よりお祝い申し上げます。

子供たちは今までの学生生活で学んだことを念頭におき社会人としてそれぞれの場所で近畿福祉大学で学んだ専門の知識・技術を生かしこからの社会の柱となるよう新しい一歩を踏み出してくれることと思いエールを送ります。

平成 20 年 4 月 1 日より近畿福祉大学から近畿医療福祉大学に校名が変更されます。今までの卒業生にとっては少し淋しい思いがあるかもしれません、今以上に幅広い分野に挑戦することができるようになることでしょう。

最後になりましたが、教職員の皆様をはじめ学校関係者の皆様には後援会活動におきまして暖かいご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げるとともに今後更なる発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



第5回学位記授与式 を迎えるにあたって

近畿福祉大学
学長 大 羽 蕉

後援会の皆様、この所、寒い毎日が続きますが、お変わりございませんか。日頃は本学の教育にお力添えをいただきありがとうございます。

今朝（平成20年2月18日）は、いつなく教務課の方へ学生諸君が行き来しておりましたが、どうやら卒業予定の人達のようで、元気そうにニコニコしながら話し合っておりました。

私は日頃、成績の良否は問題ではないと言っておりますが、卒業要件の単位は確保して欲しいと毎年のことながら願っております。もうひとつふんぱりの人もあるかもしれません、先生方や教務の親切な御指導できっと乗りこえられると信じております。

先週の土曜日、後援会の役員の皆様が集まられた機会に、私は開学以来8年を経過して、本学の教育をここまで発展させていただいたことの感謝と共に、その間、後援会の皆様や、学生諸君はもちろん、教職員も世代交代して、すっかり若がえり、全体的に大変明るい雰囲気になりました、というようなことを申し上げたところでございます。

これに少し関連しますが、今年の新年の仕事始めにあたりまして、私は、教職員に対し、正月に衛星中継された恒例のウイーンフィルニューイヤーコンサートにかこつけて、一言、所感を述べました。すなわち、それが、めずらしくフランスの老指揮者によるものであったこと、そして何よりも、いつも見慣れた大家ぞろいの団員がすっかり若がえっていて、しかも立派で堂々たる演奏をしており、思わずハッとしたこと、そして、今年も、教職員がオーケストラの団員のように、常に技能と調和の精神を磨いて、立派な高等教育の集団を発展させてほしい、というようなものでした。

3月14日、いよいよ第5回学位記授与式を迎えます。特に卒業予定者の保護者の皆様に、あらためて、

心からのお喜びを申し上げますと共に、全学の保護者の皆様、ならびに御一族皆様の御健勝を祈り、ごあいさつと致します。

（平成20年2月18日）

平成 19 年度 近畿福祉大学教育懇談会（大学報告）

平成 19 年 10 月 27 日（土）平成 19 年度近畿福祉大学教育懇談会を播彩祭（大学祭）初日に開催いたしました。

今年度は、あいにくの天気の中、約 85 組の後援会員の皆様にご出席いただくことができました。

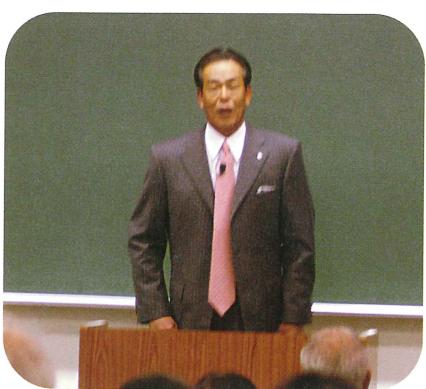
この懇談会では、学長より教育方針、現在の大学の取組み等につきご説明させていただきました。また、本学の勝田吉彰教授より、トヨタ財団から研究助成を受けている「大規模感染症流行が及ぼす心理的影響と対策」についての講義もあり、学生達が普段勉強していることの一部ですが、体験していただけたと思います。

午後からは学生それぞれの状況に関する個別相談コーナーに 65 組の皆様にご参加いただきました。相談内容の多くは、成績の修得、社会福祉士、精神保健福祉士等の資格取得、就職問題に関するものでした。大学といたしまして、相談内容について今後の参考にさせて頂き、より一層、学生支援に力を注ぎたいと考えています。

教育懇談会当日は第 8 回播彩祭の初日に重なっておりましたが、播彩祭は盛り上がり、ご出席いただいた皆様には、学生達の活き活きとした姿をご覧いただけたことと存じます。



秋季公開講座と NHK 大学セミナー



近畿福祉大学の大きな特徴であり誇りとする点は、専門の講義や実習と並行して、広い視野を持った人間性を養うために幅広い教授陣による教育科目を用意していることです。

地域社会への貢献、還元のため、本学の持つ人的・物的資源の活用、知的財産を広く社会に開放しようと、平成 19 年度は秋季公開講座と NHK 大学セミナーを開講しました。

秋季公開講座は「これから学び」という統一テーマで、本学の 5 名の教授、准教授により、11 月の毎木曜日に各講座を行いました。

また、NHK 大学セミナーは、12 月 1 日（土）、NHK 野球解説者の村田兆治さんにより、「人生 先発 完投」というテーマで、約 1 時間半の講演を行っていただきました。師走の忙しい時期にもかかわらず、遠方からの多くの方にご参加いただきました。

平成 20 年度も、積極的に地域社会への貢献に取り組んでいこうと思っておりますので、何とぞご協力お願い申し上げます。



平成 20 年の春を迎えて

社会福祉学科長

山西辰雄
(国家試験対策委員)

平成 19 年度は、国家資格取得をめぐり、学内で 2 つの新しい取り組みをいたしました。それは、一つに、福祉心理学科が創設 4 年目となり、精神保健福祉士を本学から初めて社会にデビューさせる年度であったことと、社会福祉学科児童福祉コースが同じく創設 3 年目で、保育所実習をピークとして保育士養成課程の本番を迎えたことでございます。

申すまでもなく、精神保健福祉士は、人々の生活困難への相談支援に応じる格別のスペシャリストです。その活動領域は決して広くありません。しかし深い分だけ、その人を必要とする職場と対象者は適格な人材を待ってくれています。とくに本学は、学術性の高い心理学を探求し、しかも応用的なカウンセリング技能を体得した認定心理士を基礎資格として学生に取得させ、その上で精神保健福祉士国家試験に合格させようとしている、日本でも数少ない本格的な教育機関です。幸い、精神病理と精神衛生を専門とする医学博士と精神保健福祉活動に 30 年余りの歴史で従事してきている福祉士取得済みの教員等が全面的な国試合格への学生支援を、全力で推進してくださってきたところです。その結果が楽しみなところです。

保育士養成課程では、2 年次後期から 4 年次前期にかけて、一般学生の卒業要件である単位取得数に見合った科目履修のほか、22 科目を専門履修する必要がありますとの、3 年次に保育所実習を行う・そのための準備を整え、本番を迎える経験を今年度初めて行わせたところです。社会福祉士であり保育士でもある、いわば児童福祉のオーソリティを育てようという試みです。ほぼ高校生張りの授業時間数となりますので、その成果が注目されたところですが、学生たちは意気揚々とこのトライアルを成功させてくれました。みんな・仲良く・成長できたねというのが大きな感慨です。

当然、本学での伝統となってきています介護福祉士養成及び社会福祉士国家試験受験対策も、保護者各位そして後援会の皆様に見守られ、応援していただき、無事に、そして成功裏に進めてきたところです。以上を、将来を輝いて過ごす、社会に貢献する人材づくりの一端として、簡略でございますがご報告とさせていただきます。





精神保健福祉士（以下PSW） 国家試験受験対策講座…その足跡

福祉心理学科

山田州宏

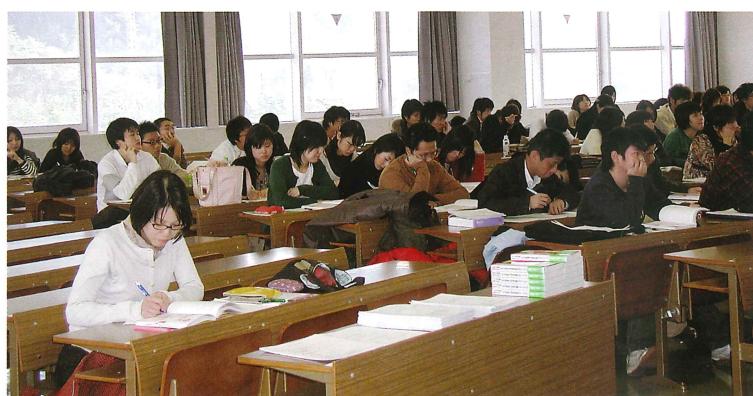
（国家試験対策委員）

第10回PSW国家試験合格を目指して、学生の皆さん夫々があらゆる機会を通して、①専門知識の獲得、②国家試験様式に慣れること、を目標に独自の努力を重ねてこられ、大学側もそのお手伝いをさせて頂く中で受験の日を迎えるました。天気はまあまあ、それ程寒くも無く受験日和でした。

今回大学側としても初めてのPSWの受験生を出すと言う事で、歴史を作る年でもありました。その第1ページを紐解いて来年度に繋げたいと思います。

尚以下の諸対策は福祉心理学科教員全員の参加・協力及び国家試験対策委員会や教務課をはじめ大学側の全面的なバックアップのもとに行われました。

- 1、3年生の後期、PSWの専門科目（精神医学、精神保健学、精神科リハビリテーション学、精神保健福祉論、精神保健福祉援助技術論の5科目）の特別対策講座を、開講しました。
- 2、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験生の為に受験前日迄、平日は勿論、土日、祝日、正月休みも夜遅くまで国家試験の勉強のための自習室を開放しました。
- 3、PSWの専門科目5教科の受験対策特別講座を、8月と11月に開講しました。
- 4、日本精神保健福祉士協会主催模擬試験（共通、専門各80問、11月4日）にチャレンジして貰いました。
- 5、日総研模擬試験（共通、専門各80問、12月15日）にチャレンジして貰いました。
- 6、1月17日に共通科目8教科80問の模擬試験及び解答解説会を行いました。
- 7、1月18日に専門科目5教科80問の模擬試験及び解答解説会を行いました。
- 8、10月より国家試験前日まで直前特別対策講座を、毎週水曜日と木曜日に開講しました。（述べ受講者数は194人）
- 9、12月21日に山路先生（元当大学教員）による特別対策講座開講
- 10、12月27日より1月6日まで、終日カウントダウン特別講座（模擬試験・解答解説・自主勉強・質問対応）を行いました。（終日受講者36人+午後のみ受講者13人）
- 11、その他



国試特別対策講座



第8代学友会運営委員会

委員長 此下 歩

第8代学友会運営委員会委員長の此下歩です。

後援会の皆様には、ご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

学友会運営委員会について、語らせていただきたいと思います。

平成19年4月、「新入生歓迎会」を行いました。新入生のこれから始まる真っ白な大学生活の1ページに楽しい色を添え、そこから自分の作り出す色で染めていってもらえばと思い、企画を考えていきました。新入生の笑顔が私たちを笑顔にさせてくれました。

7月には「七夕祭」を行いました。地域の方々にも参加していただくことが出来ました。皆さんの大切な願いが、天に届きますよう祈りつつ、学友会運営委員会委員一同、個々の思いにふけりました。

行事をしようとなれば、意見の衝突が必ずあります。人それぞれ、感じることは違い、求めるものも違っていたりします。それをすべて盛り込むのは無理な話で、いいところを抜き出しても、形にすることも簡単ではなく、多くのところで小さな石ころや大きな岩にぶつかって、何度もみんなでひざをすりむいたり、鼻血を出したかわかりません。しかし、ころんと立ち上がって繰り返しながら命を吹き込んだものは、私たちに充実感と爽快感を与えてくれました。私が学友会での2年間の行事を振り返って思うことは、創った本人がそのものを大切に思い、一緒に頑張った仲間を想い、最後まで楽しむことが、きっと栄養になって、花開く力になる。みかんは、育てくれる人が愛情こめて育てなければ、甘い実は実らず、すっぱいとげとげしい味のみかんしか採れないわけです。甘いみかんなら、分けてあげても喜んでもらえ、幸せにしてあげられるわけで、その幸せは自分に還ってきます。そのことを、重々感じました。

こうした行事というものは運営委員会のメンバーだけでは実行することは出来なかつたでしょう。力を貸してくれた仲間たち、私たちの思いを温かく理解し、支援してくださった多くの方々がいてくださることで私たちの思いは現実の世界へ飛び出すことが出来ました。ここに深く感謝いたします。

今年度は、運営委員会委員の実習などの関係で、行事を企画する時間がとれず、なかなか開催することが出来ず、とても残念に思っています。

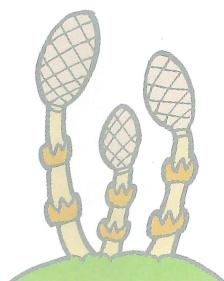
最近、素敵なことを感じさせてもらったことがあります。学友会運営委員会に入って知り合った仲間に温かい言葉をもらいました。その言葉を聴いて、「やっていてよかった」そう感じました。学友会に入って、輪が広がりました。学友に入ってなかつたら大学でできた関係は今つながっていないものがほとんどだと思います。学友会運営委員会は責任の重いところであるのは確かなことです。一筋縄ではいかないことが多いけれど、そのことで、たくさんの経験をし、多くのことを学び、強くなつたように思います。この2年間で、たくさん笑顔ももらいました。

「やらなければよかった」そんなことは絶対に思いません。

そして気がつけば、また新たな新入生のはじめの1ページに色を添えるための新入生歓迎会を準備する季節がやってきました。ここからは、信頼できる後輩たちに学友会運営委員会を託し、見守っていこうと思います。後輩たちの色で新たな運営委員会を作り上げてほしいと思います。

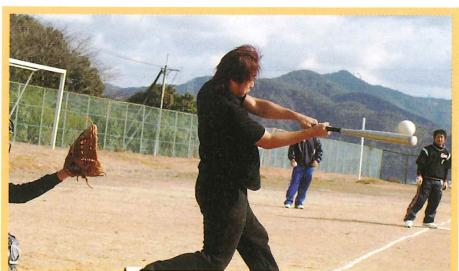
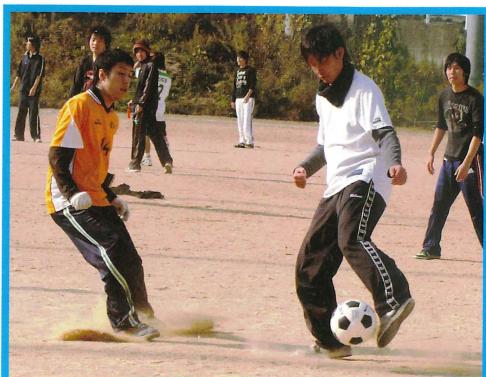
第9代学友会運営委員会も温かく見守っていただけたら幸いです。

これからも、学友会運営委員会へのご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。



平成 20 年度 行事予定

月	期 日	内 容	月	期 日	内 容
4	1(火)～8(火) 4(金) 5(土)～8(火) 9(水)	在学生オリエンテーション 健康診断 第8回 入学式・後援会総会 新入生オリエンテーション 前期授業開始	10	6(月)～18(土) 25(土)～26(日)	介護実習第1段階 (介護福祉学科2年) 播彩祭(学園祭) 教育懇談会
5	12(月)～6/11(水)	精神保健福祉援助実習 1回目(福祉心理学科3年)	11	4(火)～12/6(金) 10(月)～12/16(火)	社会福祉援助技術実習3期 (社会福祉学科3年、介護福祉学科4年、福祉産業学科3年) 介護実習第3段階 (介護福祉学科3年)
6	2(月)～28(水) 16(月)～7/16(火) 上旬	介護実習 第2段階 (介護福祉学科3年) 精神保健福祉援助実習 2回目(福祉心理学科3年) 姫友戦	12	1(月)～12(金) 24(水)～26(金)	保育所実習 (社会福祉学科児童コース3年) 集中・補講期間
7	16(水)～26(土) 28(月)～8/8(金) 下旬	集中・補講期間 前期試験 後援会役員会	1	7(水) 21(水)～2/4(水)	後期授業再開 後期試験
8	18(月)～9/20(土) 18(月)～9/18(木)	社会福祉援助技術実習1期 (社会福祉学科3年、介護福祉学科4年、福祉産業学科3年、福祉心理学科3年) 精神保健福祉援助実習 3回目(福祉心理学科4年)	2	16(月)～20(金)	再試験期間
9	8(月)～20(土) 22(月)～27(土) 29(月)～11/1(土) 29(月)～10/30(木) 29(月)	集中・補講期間 再試験期間 社会福祉援助技術実習2期 (社会福祉学科3年、介護福祉学科4年、福祉産業学科3年) 精神保健福祉援助実習 4回目(福祉心理学科3年) 後期授業開始	3	14(土)	学位記授与式



事務局よりのお知らせ

会員の皆様には、平素よりご協力とご理解を賜りまして有難うございます。

○大学名の変更

大学の発展を考える中で現在、社会福祉士及び介護福祉士法等の改正法律案など審議されています。内容は、医師・保健医療サービス提供関係者との連携の強化と資質向上です。健康な生活の維持や改善、あるいは疾病治療や介護予防の具体的知識・技術さらに医療の法・制度にも明るいソーシャルワーカーの養成が求められています。

本学では積極的に医療を視野に入れ、将来の福祉をリードする実践家の養成を目指しています。また、現在の若者の福祉分野への関心や少子化の影響の中、構想を検討した結果です。これにより、教育と研究をより推進できるものと願っております。

○同窓会会費

本学の卒業生で組織する同窓会の役員会で、同窓会会費を大学で委託徴収して頂けないかと、同窓会長より申し出があり、後援会役員会にお願い致しましたところ了承していただけましたのでお知らせ致します。

これを機に全教職員一同は学生諸君の期待に副えるよう努力をしていく所存です。

学生部長

平成 20 年度 後援会総会について（ご案内）

後援会総会を入学式終了後、新入生会員の方々とともに、下記のとおり開催いたしましたくご案内申し上げます。何かとご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成 20 年 4 月 4 日（金）12:00～
- 2 場 所 近畿福祉大学 A 棟 大ホール
- 3 主な内容
 - 1) 役員挨拶
 - 2) 大学挨拶
 - 3) 平成 19 年度事業報告並びに監査報告
 - 4) 平成 20 年度事業計画案並びに予算案

※ 総会当日は、入学式が挙行されているため、式終了までは控室（学生食堂）をご用意いたしております。

以上

ご出欠の返事につきましては、お手数ながら同封のはがきにて、3月31日（月）【必着】までにご返送ください。

なお、ご欠席の場合は、委任状の記入をお願い致します。

お便りコーナー

事務局では会員の皆様からの『もっとこういうことが知りたい』などのご意見、お便りをお待ちしております。またインターネットや携帯電話をご利用のうえ右記 E-mail アドレスに送信いただいても結構です。どうぞよろしくお願ひします。

発行日：2008年3月10日
発 行：近畿福祉大学後援会
事務局 学生部
〒679-2217 兵庫県神崎郡福崎町高岡 1966-5
TEL (0790) 22 - 2528
FAX (0790) 22 - 6941
E-mail:gakuseibu@sw.kinwu.ac.jp